



「地理空間情報活用推進に関する
近畿地区産学官連携協議会」
設立総会

関西G空間フォーラム2015 第2部
「地理空間情報と自治体GISの役割」
「地理空間情報に関する自治体の役割」 国土院 村上広史 氏
「自治体GISの活用事例」 奈良県 若下悠弥 氏
「自治体GISの活用事例」 奈良県 若下悠弥 氏
「自治体GISの活用事例」 奈良県 若下悠弥 氏
「自治体GISの活用事例」 奈良県 若下悠弥 氏
「自治体GISの活用事例」 奈良県 若下悠弥 氏
「自治体GISの活用事例」 奈良県 若下悠弥 氏
「自治体GISの活用事例」 奈良県 若下悠弥 氏

関西G空間フォーラム 2015
合同シンポジウム
第2部
「地理空間情報と自治体GISの役割」
主催：国土院、奈良県、奈良県GIS推進協議会、奈良県GIS推進協議会
共催：奈良県GIS推進協議会、奈良県GIS推進協議会
後援：奈良県GIS推進協議会、奈良県GIS推進協議会

浅野和仁





ンサルタンツ株式会社

FUKUI COMPUTER

ALV Active Link Vision
WebALP3.0
ALVs: ArcGIS for Active Link Vision
ILV for ArcGIS

THIRD POINT

国際航業株式会社



点検
の活用
電線調査

市民連携を促進する情報共有の仕組み「プラットフォーム」
※市民連携：市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むこと。
※プラットフォーム：市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むための仕組み。

市民連携のプラットフォームの活用
市民連携のプラットフォームは、市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むための仕組み。このプラットフォームを活用することで、地域課題の解決が促進される。

市民連携を促進する情報共有の仕組み「プラットフォーム」
※市民連携：市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むこと。
※プラットフォーム：市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むための仕組み。

市民連携のプラットフォームの活用
市民連携のプラットフォームは、市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むための仕組み。このプラットフォームを活用することで、地域課題の解決が促進される。

市民連携を促進する情報共有の仕組み「プラットフォーム」
※市民連携：市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むこと。
※プラットフォーム：市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むための仕組み。

市民連携のプラットフォームの活用
市民連携のプラットフォームは、市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むための仕組み。このプラットフォームを活用することで、地域課題の解決が促進される。

市民連携を促進する情報共有の仕組み「プラットフォーム」
※市民連携：市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むこと。
※プラットフォーム：市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むための仕組み。

市民連携のプラットフォームの活用
市民連携のプラットフォームは、市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むための仕組み。このプラットフォームを活用することで、地域課題の解決が促進される。

市民連携を促進する情報共有の仕組み「プラットフォーム」
※市民連携：市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むこと。
※プラットフォーム：市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むための仕組み。

市民連携のプラットフォームの活用
市民連携のプラットフォームは、市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むための仕組み。このプラットフォームを活用することで、地域課題の解決が促進される。

市民連携を促進する情報共有の仕組み「プラットフォーム」
※市民連携：市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むこと。
※プラットフォーム：市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むための仕組み。

市民連携のプラットフォームの活用
市民連携のプラットフォームは、市民・事業者・行政が連携して、地域課題の解決に取り組むための仕組み。このプラットフォームを活用することで、地域課題の解決が促進される。